# 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
神栖市	水道事業	_	

## 実施状況

	抜本的な改革の取組						
車業廃止	東業廃止 民営化 地方 事業廃止 民間流流 行政		広域化等	民間活用			現行の経営
<b>于</b> 未况正	民間譲渡	への移行	/A-94   U-17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•				

## 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(水道事業)広域化等						
	<u>(実施類型</u>	)	(取組の概要)		実施(-	予定)時	期)
実施済	経営統領	施設の 共同設置・利用					
	施設管理共同化						
実施予定					年	月	B
	(取組の効	<b>果額</b> )	(取組の効果額内訳)				
		百万円(年)					
		要)					
検討中  ●	「茨城県水中で、大坂県水中で、大坂のり、開議では、大坂ののが、大坂のの、大坂の、大坂の、大坂の、大阪の、大阪の、大阪の、大阪の、大阪の、大阪の、大阪の、大阪の、大阪の、大阪	度に茨城県において 道ビジョン」を策定 で県内の水道記載成 は在度からは、関大 は本域連携に成城東 の広、県内の水がは いた、東大 のは、東大 ので、大 ので、大 ので、大 ので、大 ので、大 ので、大 ので、大 ので、	広域連携については、地域内のるため、広域化後の事業の体制 開催する広域連携に関する会議 と考えている。	が不透明	月である	。今後も	県の

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
神栖市	下水道事業	公共下水道	

#### 実施状況

	抜本的な改革の取組						
事業廃止 民営化・		大学化・   地方独立   業廃止   民営化・   行政法人   広域化等		民間活用		現行の経営	
于木况工	事 <sup>果廃止</sup> 民間譲渡	への移行		指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
							•

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

神栖市の公共下水道は、茨城県の鹿島臨海特定公共下水道に流入する関連下水道として供用を開始したため、広域化が事業当初からなされていること、市内の汚水処理場である深芝処理場は、茨城県が管理しており、神栖市が管理している中継ポンプ場の管理・運営だけでは民営化・民間活用等も難しいことから、新たな抜本的な改革に取り組むのは難しいと考える。

しかしながら,人口減少や職員の減少、施設更新需要や維持管理費の増加など下水道事業の取り巻く環境が大きく変化しているため,今後、事業の持続性の確保と共により効率的で高いサービスの提供を目指す官民連携方式(ウォーターPPP)の導入を検討していく。

### 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
神栖市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

#### 実施状況

抜本的な改革の取組								
事業廃止 民営化・		堂化・ 地方独立 行政法人		広域化等	民間活用			現行の経営
7 7 7 7 7 7	民間譲渡	への移行	22-210 ()	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続	
							•	

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

神栖市の公共下水道は、茨城県の鹿島臨海特定公共下水道に流入する関連下水道として供用を開始したため、広域化が事業当初からなされていること、市内の汚水処理場である深芝処理場は、茨城県が管理しており、神栖市が管理している中継ポンプ場の管理・運営だけでは民営化・民間活用等も難しいことから、新たな抜本的な改革に取り組むのは難しいと考える。

しかしながら,人口減少や職員の減少、施設更新需要や維持管理費の増加など下水道事業の取り巻く環境が大きく変化しているため,今後、事業の持続性の確保と共により効率的で高いサービスの提供を目指す官民連携方式(ウォーターPPP)の導入を検討していく。